

青葉山山行

7月20日（水）

登山グループ 山田栄雄

今回の山行は、福井県高浜町にある青葉山（693m）だ。参加者は17名（男性7名/女性10名）。この山は、高浜海岸からは富士山のように見え、若狭富士ともよばれる山である。

中山寺登山口に予定通り9時着。登山道は東峰山頂まで丸太を活用して歩きやすく整備されている。

しかし、登山開始程なく1名が体調不良（熱中症）となり、補助者と2名で下山することになった。

馬の背の大岩からは雲の間から高浜の集落が見える。東峰山頂には青葉神社がありしばらく休憩し西峯に向かう。

西峯までは登山道は整備されていなくて少し下ると急なクサリ場となりハシゴ、ロープを持って慎重に降りる。西峯に12時半に到着し昼食とした。

頂上では、オオキンレイカの保護活動を地元の小中学生が行い、ロープで囲い育てている。



長いハシゴがかけられたルートを行く



青葉山山頂からの眺望



切れ落ちた尾根のクサリ場を慎重に降りる

下山中にはヤマドリが登山道の脇にいた。ヒナが近くにいるのか飛び立つこともなく、じっとしている。下山途中で、登山中止とした2名と合流し松尾寺で写真を撮り帰ってきた。

名神高速道路一宮IC付近で車両事故のために渋滞し、帷子地区センター到着が20時過ぎになってしまった。

今年のササユリは

8月下旬

自然保護グループ 笹崎三雄

植物調査でササユリ保護区B（西山休憩舎方面）でイノシシによる被害の発生を確認した。昨年と同様に被害は大規模でほぼ全滅状態。

成体（花をつけた個体）：3本中の2本が被害にあい、残ったのは1本だけ。

幼体（茎立ちした個体）：32本中の2～3本が残っただけで、他は消滅。

一枚葉：数株が残りほぼ全滅状態。

昨年も今の時期（8月下旬）に被害を受けており、残念な結果となった。

その数日後、8月29日ササユリ保護区A（北回り下り方面）もイノシシによる被害の発生を確認した。昨年と同様に被害は甚大である。

成体：9本中の6本が被害。残っているのは3本。

幼体：25本中の19本が被害で、残っているのは6本。

一枚葉：ほとんど見られなくなった。



種子に残されたイノシシによる食痕

被害は想定していたが、それでも実際に起きると、とても残念だ。

その後、市役所と相談し新しいタイプの忌避剤を散布することとなった。

9月植物観察会

9月3日(土) 9時～

自然保護グループ 笹崎三雄

台風の影響で雨がちらつく中、参加者3人で開催した。

あぜ道コースでは絶滅危惧種のみずオオバコを案内、新種で田んぼ野草の女王と呼ばれる花は美しく大好評。またクズの花が見頃で甘い香りと豊かな彩が良かった。



絶滅危惧種のみずオオバコ



甘い香りを放つクズの花

城山コースでは可愛いハグロソウや、可児川岩場で雪が積もったように見えるセンニンソウの白い花が見頃。

木曽川コースでは蝶のアサギマダラが飛来する花ヒヨドリバナが咲き出してじっくりと観察できた。

<多士済々>

鳩吹山に魅せられて

大鋸忠雄(おおがただお)

鳩吹山ともの会の仲間に入れていただいて十数年、その間に多くの方々にお世話になり各地の山に連れていただき本当に充実した生活を過ごすことが出来たことは感謝の一言です。この10月初旬には鳩吹山登頂3,200回を達成の予定で今やルーティンワーク。登る度に出会いや発見があり楽しみ。

何よりも体力維持の最高のツール。今までに登った全ての山々のルート、メンバー、特筆すべきことなど記したノートが3冊になり時折読み返すのも楽しいことです。宝物です。



登山記録ノート Vol.1~3

登山が出来なくなる時に備えて以前よりの趣味であったオーディオの談義を少し。

真空管アンプでの再生に腐心しやっと思目標に近い音に到達出来た気がします。マニアが惚れる、2A3 や 300B (50年以上昔に設計生産された真空管の定番タイプ・音が良いことで今も信者?が多い) を装着したアンプやスピーカー、それに接続ケーブル等について学習するとどんどん深みにはまり、今や病状はかなり重篤。



ほぼ完成のオーディオシステム

越路吹雪、岸洋子のシャンソン、ブラターズ、オスカー・ピーターソンなどのジャズを一人静かに聴くのもまた楽し。特にランプの下で聴く時が至福のひと時。残された時間は限られています。山に趣味にフルパワーで臨む今日この頃です。

なお、会員の皆様で昔聴いた SP、シングル・LP の各種レコード、カセットテープ、オープンテープなどを保管されて再生する機会がない方ももう一度聴きたいと思われる時はお申し越し下さい。素晴らしい、そして懐かしい青春のあの時が廻る事請け合いです。

小秀山に挑戦!

8月3日(水)

高島 勝

鳩吹山ばかりではなく、たまには少し遠くの山に行きたいと思い、御嶽山系の阿寺山地にある「小秀山(1,982m)」に行ってきた。

“カモシカもびつくりの面々”が集まった。上りは連続する滝の渓谷、カモシカ渡りと言われる岩場もある二の谷ルート、分岐から上も兜岩等結構長くキツイ。下りは分岐からはダラダラとウンザリする程林の中を歩く三の谷ルートと行程の長い小秀山に挑戦。キツイ山だったが、楽しめる山だった。



垂直に近い急登 カモシカ渡り



連続する滝 夫婦滝

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 吉田博行】

- 毎月第4木曜：真禅寺 P / 9時集合
- ・10月27日(木) ・11月24日(木)

【登山 G 山田栄雄】

- 毎月第3水曜：帷子地区センター P / 6時集合
- ・10月19日(水) / 20(木) ミツ峠山・大菩薩嶺(郡留市・甲府市)
- ・11月16日(水) 鳳来寺山(愛知県新城市)

【パトロール G 古田圭史】

- 毎月第2水曜：真禅寺 P / 9時集合
- ・10月12日(水) ・11月9日(水)

【自然保護 G 笹崎三雄】

- 毎月第1土曜：カタクリ P / 9時集合
- ・10月1日(土) ・11月5日(土)

【地域支援 G 柿元章吾】

- 土田小学校 環境学習ふれあいタイム
- ・11月14日(月) 9時30分～12時
- 土田小学校 鳩吹山登山支援
- ・11月22日(火) 9時～12時
- ・予備日：11月25日(金)

【事務局・その他】

- 連絡会：土田地区センター / 9時半集合
- ・10月6日(木) ・11月3日(木)
- 可児市里山の日 カタクリ公園にて
- ・11月23日(水/祝) 9時受付開始

【鳩吹山ともの会 連絡先】

代表 高島 勝

〒437-0201 (自宅) / 0565-82-XXXX (携帯)